



遮光1級のカーテン及び 布製ブラインドを5段階に分類

一般社団法人日本インテリアファブリックス協会(会長:永嶋元博)は
「遮光」に対する市場のより厳密な機能表示の要望から従来の「1級～3級」のうち
「遮光1級」を更に「NIF法:特許 第5437308号」に基づき5段階に分類、表記しました。

人の視覚は非常に敏感で、かすかな光も捉えることができます。

遮光率99.99%以上の「遮光1級」は「人の表情が識別できないレベル」の暗さを担保していますが、
より厳密な機能表示をすることで一般消費者が消費者が商品を選択する際の目安を示すこととしました。

◆遮光カーテンの遮光性評価方法

NIF法(特許 第5437308号)

※対象となる製品には布製ブラインドを含みます。

表記	目視度合 (イメージ)	状態説明
遮光1級 (A++)		生地からほとんど光を感じません。
遮光1級 (A+)		生地からわずかに光を感じます。
遮光1級 (A)		生地から光を感じるが、生地の織り組織や色は分かりません。
遮光1級 (B)		生地から光を感じ、生地の織り組織や色も分かります。
遮光1級 (C)		生地全体は薄明るく見えるが、人の表情が識別できない暗さです。

◆NIF法(特許 第5437308号)

暗室内の電照パネル上に遮光1級のカーテンなどの試験体をかざし、全体的な光の透過の見え方、
光漏れの有無や多寡を目視で判定し、光を遮蔽する度合により区分します。

インテリアファブリックスの機能性表示マークを使用するには

申請手順は「NIF機能性表示マーク 管理規定／申請・許諾に関する細則」をご参照ください。使用には申請が必要となります、無断使用は
できません。詳しくは事務局までお問い合わせください。

正会員企業

ASUVAN



KAWASHIMA SELKON

KYOKUTO

sangetsu

SINCOL®

SUMINOE

SEKO

タチカワブラインド



TOSO

Nichibei

fjje uxmc

リリカラ